



八手(やつで)
花言葉…分別・親しみ

日陰でもよく育つ。掌状に7~11裂する葉を「手」に見立てた。実際には7裂または9裂するものが多いようだ。「八」は“数が多い”という意味からの命名。別名「天狗の羽団扇」(てんぐのはうちわ)。でかい葉っぱに、魔物を追い払う力があると考えられてこの別名が ついた。

花のお便り

2012.11 No.77

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp

http : //www.miyazaki-p.co.jp/

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2

TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

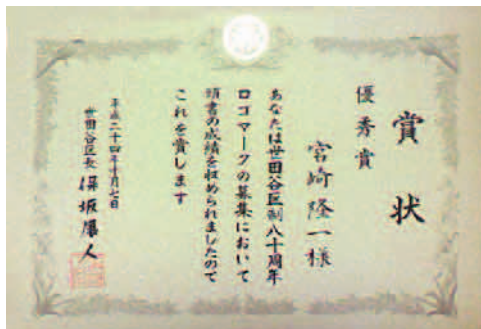
最近の国会や政治家の状況が危うい。「近いうちに解散」が確約できないので、国会の審議に応じることはできない。一方は、選挙での敗北が予想され、解散を引きのばす。そもそも近い内に解散は消費税の成立のための交換条件だった。果たして誰のための国会なのか、誰のための政治なのかが見えてこない。国会議員に必要な能力は何でしょうか。

世田谷区制80周年記念ロゴマーク作成で優秀賞をいただきました

10月7日に世田谷区制80周年記念ロゴマークの表彰式に出かけてきました。当日は多方面で世田谷区に於いて貢献された方々の表彰がメインでした。俳優の仲代達也様、医師の日野原重明様も名誉区民として表彰されましたが、その後、ロゴマーク・ポスターの表彰状をいただきました。受賞者は最優秀賞1名、優秀賞2名で、ロゴマークの最優秀賞は現役大学生の方で、その方を筆頭にポスターの受賞者も含め皆若く、私が異彩を放っていました。それにしても大変名誉な事で、うれしい限りです。



世田谷区制80周年



宣伝を考える(7) 宣伝チラシの配布について その3

チラシの配布方法の3回目は、電車の駅での手配りと各戸へのポスティングについてです。駅での配布はとても効率が悪く、誰もがいやがります。しかし逆転発想すると、興味のある人だけが受取る可能性が高く、その点では効果的な方法ともいえます。相手に受取ってもらう方法をひとつ教えます。漫然とただ渡すのではなく、まず渡そうと思う相手を決めます。5mくらい前から相手の顔を見て、直前でサッと相手の手の位置に差し出し、大きな声で内容を端的に訴えます。その人が受取ると後の人が受取る確率は高くなります。実行してみてください。受取る方を増やすには、チラシにティッシュや花の種、商品のサンプルをつける方法ですが、コストが合えば最良の方法です。次にポスティングですが、新聞折込と比較しても、効率よく相手の目に触れることになります。しかし、近頃はオートロックのマンションも増加し、配布できる範囲も低下してきました。より効果を出すには、ポスティングであれば、5,000枚位配布しなければ大きな効果は望めません。定期的に配布するチラシならデータを蓄積し、効果的に配布することを推めます。

気まぐれエッセー

俳句は難しい

どうしたことか、8月に某国営放送局が主催する俳句教室に入会した。今は大いに後悔するところだがしかたがない。2ヶ月体験してみたが、私には川柳が適しているようだ。俳句は事象を17文字という短文で表現すれば良いと簡単に考えていたが、どうもそうではないらしい。目の前の事象をそのま

ま文字にするのではなく、その内面の現象を読みとることが大切のようだ。なにせ語彙が少ないことに加え、適切な季語を見つけるのに四苦八苦である。ともあれ2ヶ月間の成果を紹介するので、皆さまの暖かいご批評をお願いしたい。

【枯れ枝に 残りし茄子の 気高さや】